

〔No.43〕 環境への影響物質に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 地球面から放出される赤外線の一部は、大気中の温室効果ガスに吸収され、地表を適度な気温に保っているが、大気中の二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の濃度が高くなると、この温室効果ガスのバランスがくずれ、地表温度が上昇する恐れがある。
- (2) カー・エアコンに使用される HFC134a は CFC12 に比べ、成層圏のオゾン層を破壊する原因物質として影響度が大きい。
- (3) ガソリン・エンジンやディーゼル・エンジンの燃焼によって発生する物質のなかで、窒素酸化物、粒子状物質等は大気汚染の原因になっている。
- (4) アスベストはその粉じんにより健康を害することから、現在ではブレーキ・ライニングやクラッチ・ディスクの摩擦材には使われていない。